

沙流川平取地区水害タイムライン試行版が完成しました 治水課

5月31日(水)に平取町において、「沙流川平取地区水害タイムライン試行版」の完成報告、協定式を行いました。タイムラインは、沙流川平取地区で水害発生の可能性のある際に、早い段階から関係機関が連携して状況に合わせて防災行動をとるための新しい防災計画です。

これまで、国、北海道、町、地域の19の関係機関が連携し、6回に渡る検討会などを行い、各機関がそれぞれの立場で「いつ、誰が、何をすべきか」について議論を重ね、検証訓練では、運用上の問題点や課題を抽出しました。

本年3月にタイムライン試行版が完成したことから、関係機関へ完成報告を行い、平取町、室蘭地方気象台、室蘭開発建設部の3機関がタイムライン運用に向けた協定を締結しました。

[沙流川平取地区水害タイムライン検討会の実施概要等についてはこちら。](#)



「タイムライン試行版の検討経緯と概要」について説明(天野治水課長)



協定式

(左から 室蘭開発建設部長、平取町長、室蘭地方気象台長)